

ごあいさつ

ONE CLUB, ONE ACTION

～人道的支援に今ロータリアンがどう取り組むか～

2014～2015年度ゲイリー・C・K・ホァンRI会長は、本年度のテーマを-LIGHT UP ROTARY-「ロータリーに輝きを」と掲げられました。世界120万人のロータリアン全員が力を合わせる



RI第2780地区第4グループガバナー補佐 塚原 吉雄

ことで世界に光を輝かせることが出来ると思ってきました。そして当2780地区渡辺治夫ガバナーは、-LIGHT UP MYSELF-「自分自身に輝きを」を本年度のテーマに挙げられ、行動方針として、五つの感動（感動、欽働、汗働、貫道、環働）の共有、実践を目標とされました。第4グループの本年度のI・M（インターシティミーティング）の実践に当たり、私は、ロータリー活動の一環としてそれぞれのクラブが、奉仕活動の柱となる～人道的支援にどのように取り組むか～をテーマに、各クラブ会員相互の協力と理解を深め、ガバナー行動方針の五つの感動の共有と実践の目標を達成していただくことを強く期待いたします。ロータリアンの目標と優先事項の戦略計画の下、中核的価値観に従い、人道的奉仕の重点化に各クラブの効果的な取り組みにも大きな期待をいたします。“ONE CLUB, ONE ACTION”非常に重みのあるテーマであります。各クラブが真剣に人道的奉仕に取り組むことがロータリーの推奨する重点項目の一つの公共イメージと認知度の向上に多大に関与することは皆様も周知の事実であります。「ロータリーに輝きを、自分自身に輝きを」実践しようではありませんか！ロータリアンの会員の皆様の大勢のIMへのご参加を心よりお願い申し上げます、挨拶と代えさせていただきます。

Hello everyone, distinguished members of the 2780th Rotary Club district. As a representative of the US military service members, their families, and people who work for the base, I would like to welcome all of you to NAF Atsugi.



米海軍厚木航空施設司令官 ジョンF.プッシー大佐

Rotary Club was born 110 years ago in the United States. It is wonderful that the club pursues such a great mission - making a better world - is supported by dedicated people like you, here in Japan, over so many years time and distance. Today I am so pleased and honored to be able to support you by offering the location for your meeting on this base.

As influential business and community leaders, I highly respect your dedication and commitment to community service and international friendship as Rotarians. My best for a bright future and further prosperity of your club. My best to everyone here today.

Thank you very much.

国際ロータリー 2780 地区の皆さまこんにちは。本日は厚木基地ようこそお越し下さいました。

米海軍厚木基地で働く軍人、家族、従業員を代表し皆様を心より歓迎いたします。

米国で110年前に産声を上げたロータリークラブが時を越え、海を越え、こうして日本の皆さまに支えられその活動の輪を広げていること、そして本日厚木基地が皆様の活動を支援させて頂けることをとても嬉しく、光栄に思います。

皆様はこの厚木基地の近隣地域で公私にわたり力を持ち活躍されていらっしゃる方々です。その皆さまが、ロータリークラブを通して力を合わせ、世界を舞台に社会奉仕と国際親善に尽力されていらっしゃることに心より敬意を表します。ロータリークラブの更なるご発展、会員の皆様お一人お一人の益々のご健勝をお祈り致しまして歓迎の挨拶とさせていただきます。

プログラム

13:00 受付開始

合同例会

14:00 点 鐘

国歌斉唱
ロータリーソング「奉仕の理想」 斉唱

来賓紹介
会長挨拶
幹事報告
参加クラブ紹介および出席報告
新会員の紹介

14:25 米海軍厚木航空施設 司令官挨拶
ジョン F. プッシー大佐

15:00 点 鐘

10分休憩

I M

15:10 点 鐘

開会の言葉 塚原吉雄ガバナー補佐
実行委員長挨拶 出山和夫
来賓挨拶 綾瀬市長 笠間城治郎様
講師紹介

15:20 基調講演

「医療従事者よりみた国際協力」
国立国際医療研究センター
国際医療協力局 蜂矢正彦様

懇親グループディスカッション

16:20 来賓挨拶

海上自衛隊第4航空群司令
海将補 二川達也様
グループディスカッション趣旨説明
乾 杯 佐野英之ガバナー・ノミニエ
グループディスカッション

17:30 アトラクション

18:15 総 評 田中賢三ガバナー・エレクト
次年度ガバナー補佐紹介
次年度ホストクラブ紹介
手に手つないで
閉会の言葉
笠間治一郎綾瀬春日RC会長エレクト

18:30 点 鐘
解 散



講師紹介



蜂矢正彦(はちや まさひこ)

1963年11月生 東邦大学医学部卒業

独立行政法人国立国際医療研究センター

国際医療協力局 人材開発部 広報情報課 国際情報専門職

医学博士 公衆衛生学修士 小児科専門医

<http://www.ncgm.go.jp/kyokuhp/org/>

職 歴

1989年4月 東邦大学医学部 小児科研修医
以後東邦大学をベースに、虎の門病院にて小児科診療を学び、東京大学大学院医学系研究科にてウイルスの研究に従事。

また伊豆大島や北海道根室市の小児科無医村地域にて診療。

2002年4月 JICAモンゴル「母と子の健康プロジェクト」

2003年9月 ハーバード大学公衆衛生大学院修士課程(～翌6月)

2004年7月 マサチューセッツ州保健局

2005年2月 ハーバード大学公衆衛生大学院 熱帯公衆衛生学

2006年4月 国立国際医療研究センター 国際医療協力局

以後、現在の職場をベースに、ブータン、中国、ラオス、モンゴル、ミャンマー、ナイジェリア、パキスタン、フィリピン、ベトナム等に派遣、主に感染症対策に従事。

2013年4月 麻しん排除認定委員(厚生労働省)

世界の健康格差を少しでも小さくするために、微力ながら貢献したいと思います。